

未来につなげる エコな取り組み

環境課 ☎(88)9130

国連は、1972年に開催された「国連人間環境会議」を記念して、6月5日を「世界環境デー」と定めています。日本でもこの日を「環境の日」と定め、積極的に環境保全活動を行う意欲を高める日としています。この機会に、身近な環境の現状を知り、地球温暖化対策も含めた環境改善のためのライフスタイルを考えてみましょう。

身近なエコの取り組み

地球温暖化の原因となっている二酸化炭素排出の削減につながる取り組みや、エコにつながる簡単な取り組みを紹介いたします。どれも今すぐ始められるものですので、今日から実践してみましょう。

①冷房の設定温度は28℃を目安にする
エアコンの設定温度を27℃から28℃にした場合、二酸化炭素(CO₂)は年間14・8kg削減できます。

②洗濯物はまとめて洗う
洗濯層の4割まで入れていた洗濯物を、8割まで入れて洗濯回数を半減させた場合、二酸化炭素(CO₂)は年間2・9kg削減できます。電気の使用量は年間5・88kwhの省エネになります。約180円の節約になります。また、水道の使用量は年間16・75m³の省エネになります。

削減できます。電気の使用量は年間30・24kwhの省エネになり、約940円の節約になります。

③食品ロスをなくす

国民1人当たりの食品ロス量は、1日約113g(茶わん約1杯分のご飯の量)で、年間約41kgが捨てられています。好き嫌いをしない、ご飯を残さないなど自分にできることから始めましょう。

より良い未来のために

日常生活でのちょっとした取り組みが、より良い未来につながります。私たち一人ひとりが今より少しだけエコを意識して、できることから取り組んでいくことが大切です。



まとめ洗いで節水しましょう

4360円の節約になります。

国の経営所得安定対策等と市の支援策

農業経営と米価安定のために

農政課 ☎(88)9138

米価は、需給バランスによって影響を受けます。本市の令和4年産主食用米の作付面積は、飼料用米などへの転換により減少しましたが、全国的には人口減少や新型コロナウイルス感染症の影響などによる米消費の減少が続ぎ、米価は不安定な状況です。米価の下落を防ぎ、安定した農業経営を推進するため、国や市の制度を活用した非主食用米への取り組みにご協力をお願いします。

国の経営所得安定対策

米・畑作物の収入減少影響緩和交付金(ナラシ対策) 米・畑作物の農業収入全体の減少による影響を緩和するための

市独自の支援策

水田フル活用推進助成金 市の定める対象作物を、水田で生産する農家に対して助成
▼助成単価 表3参照

申請手続きを忘れずに

制度加入には、交付申請書などを提出する必要があります。農政課またはJA夢みななどの集荷業者認定生産調整方針作成者)にご相談ください。

表1 畑作物の直接支払交付金の交付単価

対象作物	数量払 ^{*1}	面積払(10a当たり) ^{*2}	
小麦	課税事業者	7,860円/60kg	20,000円
	免税事業者	8,270円/60kg	
大豆	課税事業者	8,310円/60kg	
	免税事業者	8,720円/60kg	
菜種	課税事業者	6,980円/60kg	13,000円
	免税事業者	7,400円/60kg	
ソバ	課税事業者	17,180円/45kg	
	免税事業者	18,010円/45kg	

※1 品質・等級や品種により単価に増減があります。
※2 面積払は数量払の内金となり、当年産の作付面積が対象

表2 水田活用の直接支払交付金の交付単価

対象作物	単価(10a当たり)
麦、大豆、飼料作物 ^{*3}	35,000円 ^{*4}
WCS用稲	80,000円
加工用米	20,000円
飼料用米、米粉用米	収量と作況に応じ 55,000円~105,000円
産地交付金	4,000円~44,000円

※3 飼料用とうもろこしを含む
※4 多年生牧草は、播種を行わず収穫のみ行う年は10,000円/10a

表3 水田フル活用推進助成金の助成単価

対象作物	単価(10a当たり)
大豆、飼料作物、ソバ、菜種	14,000円
加工用米	7,000円
加工用米(チヨニシキ)	10,500円
新市場開拓用米(輸出用米)	
飼料用米(一般品種)	3,500円
飼料用米(多収品種)	10,500円
重点推進地区(小塩江・大東地区)	21,000円
米粉用米(パン・めんの特用品種)	10,500円

※予算の範囲内で、取り組み面積に応じて助成します。

「須賀川百景」が完成しました!

令和4年度から市内の「地域の宝」を「須賀川百景」として掘り起こし、映像化する事業を進めてきました。

今回は「今に息づく先人の心-須賀川絵のぼり-」と「いにしへの王の墓たち-須賀川団子山古墳-」を映像化しました。

5月中旬に市ホームページやYouTube市公式チャンネルなどで公開予定です。

今後も市民の皆さんの「自慢したい、大切にしたい、残したいモノ・コト」を募集し、順次映像化していきます。「これは」と思うものがあれば、エピソードを添えてお知らせください。



須賀川絵のぼり

☎文化振興課 ☎(88)9172

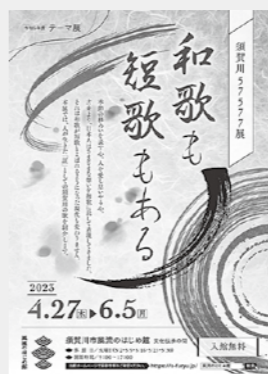
須賀川57577展「和歌も短歌もある」

人が生きた「証」として須賀川にまつわる和歌のある景色に触れながら、本市出身の歌人・服部躬治や市原正一らの歌壇グループを紹介します。

期間 6月5日(月)まで 開館時間 午前9時~午後5時
休館日 火曜日 会場 風流のはじめ館「文化伝承の間」

会期中の催し

ギャラリートーク「須賀川出身の歌人 服部躬治の生涯と文業」
日時 5月27日(土) 午後1時30分~3時
定員 25人
講師 菅野俊之さん(フリーライター、元県立図書館総括司書・資料情報サービス部長)
申し込み 電話で受け付け(先着順)



☎風流のはじめ館 ☎(72)1212

エコライフセミナー開催

「環境の日」に合わせて、tette連携事業「エコライフセミナー」を開催します。

SDGsの目標12「つくる責任つかう責任」や目標17「パートナーシップで目標を達成しよう」をテーマに、物を作ること、使うことを身近なところから再認識し、未来に向けてどのような行動を起こせばいいのか考える機会となりますので、ぜひご参加ください。

日時 6月3日(土) 午前10時~11時30分
会場 tette1階「たいまつホール」
対象 市内在住または在勤の人 定員 100人
講師 本田よう一さん

申込方法 tette1階「tetteオフィス」にお申し込みください(電話予約可)。

申込先 tette ☎(73)4407

申込期間 5月1日(月)~26日(金)

☎環境課 ☎(88)9130